2026年11月10日

各　　位

会社名　東海汽船株式会社
代表者名　代表取締役社長　倉崎嘉典
（ｺｰﾄﾞ番号9173　東証スタンダード）
問合せ先　執行役員経理部長　小出英明
（TEL 03-3436-1135）

2026年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

2026年2月12日に公表いたしました2026年12月期（2026年1月1日～2026年12月31日）の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．2026年12月期通期業績予想の修正

通期連結業績予想の修正（2026年1月1日～2026年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	14,820	260	260	160	72.91
今回修正予想（B）	15,170	230	170	130	59.24
増減額（B－A）	350	△30	△90	△30	
増減率（%）	2.4	△11.5	△34.6	△18.7	
(参考)前期実績(2025年12月期)	14,288	523	445	368	167.70

通期個別業績予想の修正（2026年1月1日～2026年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	10,950	170	190	120	54.68
今回修正予想（B）	10,920	100	110	100	45.57
増減額（B－A）	△30	△70	△80	△20	
増減率（%）	△0.3	△41.2	△42.1	△16.7	
(参考)前期実績(2025年12月期)	10,317	284	304	347	158.50

２．業績予想の修正の理由

当社は、2026 年 10 月２日公表の「一般旅客定期航路事業に係る行政処分に関するお知らせ」のとおり、一部船舶について使用停止命令を受けました。島民の皆様をはじめ、ご利用のお客様及び関係者の皆様に多大なるご不便とご迷惑をおかけしましたことを、改めて深くお詫び申し上げます。

当社グループの第３四半期は、夏季最盛期である７月及び８月の売上が堅調に推移したものの、９月の長雨や台風接近の影響により、第３四半期連結累計期間における営業利益は前年同期をやや下回りました。また、不適切、不正事案に対処するべく外部の専門家で構成する特別調査委員会を設置し、それに伴う調査費用等の特別損失が発生いたしました。

第４四半期においては、国土交通省関東運輸局に提出した改善計画書に沿って、安全管理体制の見直し、アルコール管理の強化、船員への教育、外部監査の導入、内部統制・ガバナンス強化などの取り組みに係る費用を見込むとともに、行政処分に伴う売上の減少、及び関連費用の特別損失への計上を見込んでおり、第４四半期連結会計期間が大きく減益となるため、通期業績予想を修正いたします。

なお、上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以上